

研究成果の刊行に関する一覧表(2025年度)

書籍

発表者名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	ページ	出版社	出版地	出版年月
大和 浩	Column 45分間ルール	一般社団法人 日本禁煙学会	禁煙学 改定5版	p136	南山堂	東京	2025.12

雑誌

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年月
Yoshihara S, Takahashi K, Uemura C, Murakami S, Harada D, Jiang Y, <u>Yamato H</u>	Smoking cessation strategies for different types of cigarette users using a digital peer-supported app and nicotine aids: prospective study	Journal of medical internet research	27	e75876	2025.8
Yoshihara S, Takahashi K, Uemura C, Murakami S, Harada D, <u>Yamato H</u>	Effectiveness of a digital peer-supported app intervention in promoting smoking cessations: nonrandomized controlled trial	Jmir mhealth and uhealth	13	e68638	2025.8
Sato Y, Onoue A, <u>Kawai K</u> , <u>Yamato H</u> , <u>Omori H</u> et al.	Seventeen-year cumulative incidence of airflow limitation and lung function decline in two independent cohorts: The Japanese Red Cross Kumamoto study.	Respir Investig	63(5)	844-852	2025.9
姜英, 河井一明, 李云善, 垣内紀亮, 大和浩	加熱式タバコの喫煙者の尿中コチニン値の評価:ELISA法の有効性	日本公衆衛生雑誌	72(11)	880-885	2025.11
朝長諒, 姜英, 藤本俊樹, 山根崇弘, 本多世麗, 横谷俊孝, 大和浩	改正健康増進法の施行後に設置された屋外喫煙所の周囲の受動喫煙曝露評価	日本公衆衛生雑誌	73(1)	54-59	2026.1

その他

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年月
大和 浩	外国と日本の喫煙所、受動喫煙被害は＝その③ 韓国・ソウルの最新情報～浮き彫りになる日本の遅れ	STOP受動喫煙新聞	50	1-2	2025.4
大和 浩	健康づくりQ&A 健康経営を進めていますが、喫煙率が下げ止まりしています。どんな働きかけが有効でしょうか。	健康づくり (健康・体力づくり事業財団)	565	26	2025.5
大和 浩	外国と日本の喫煙所、受動喫煙被害は＝その④ 韓国・ソウルの最新情報(後編) 日本との相違点と共通点	STOP受動喫煙新聞	51	3	2025.7
大和 浩	外国と日本の喫煙所・受動喫煙・タバコ状況＝シリーズ⑤ スペインの規制・掲示、屋外喫煙、タバコ販売('25年)	STOP受動喫煙新聞	52	2-3	2025.10
大和 浩	違反に負ける大阪？ テーマに反し喫煙所を増設した万博、「全域禁煙」「禁煙店拡大」条例施行後の課題と効果は	STOP受動喫煙新聞	53	1-2	2026.1